

一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会 生涯教育 Hands-on セミナー
 および プライマリ・ケア認定薬剤師研修会

「終末期医療と在宅医療を考える」(東京)のご案内

【一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会は日本医学会の第109分科会です。このHands-onセミナーは生涯教育委員会とプライマリ・ケア薬剤師認定制度委員会が協力して開催いたします。プライマリ・ケア認定薬剤師制度は公益社団法人薬剤師認定制度認証機構(CPC)から「特定領域」の認定薬剤師制度としての認証(P02)を取得しております。】

終末期医療と在宅医療で避けては通れない生命倫理・医療倫理。これまで学会セミナーなどで大好評の稲葉一人先生と箕岡真子先生をお招きし、「終末期医療と在宅医療を考える～倫理と法の立場から～」を講演とスモールグループディスカッションで開催いたします。受講定員48名で先着順です。奮ってご参加ください。

要 項		
1	主 催	一般社団法人 日本プライマリ・ケア連合学会
2	研修期間	平成24年12月2日(日曜日)
3	研修会場	(株)白寿生科学研究所本社ビル 2階会議室 〒151-0063 東京都渋谷区富ヶ谷 1-37-5 案内図 http://www.hakujuhall.jp/access/index.html
4	認定単位	医師 5単位 (学会の認定医・専門医・指導医の更新のための単位が付与されます) 薬剤師 4単位 (プライマリ・ケア認定薬剤師の認定単位が付与されます) ※1日参加での単位付与です。他の職種には付与単位はありません。
5	受講資格	医師、薬剤師、医療職、医療関係者
6	定員	48名(医師32名、薬剤師など16名を予定)先着順受付
7	受講申込	締切り: 11月20日(火)午後5時 別紙の職種別専用FAX申込書による先着順となり、定員になり次第締切ります。 電話、メールによる申込は受付けておりません。
8	受講振込	申込書を受信後、順次ご入金方法についてご案内させていただきます。 ※ 指定期日にお振込みの確認ができない方は、キャンセル扱いとなりますのでご注意ください。
9	受講料	8,000円 但し、日本プライマリ・ケア連合学会会員は6,500円 ※ 受講票送付後のキャンセル又は欠席の場合、原則として受講料の返金はできません。
10	受講票送付	受講料の振込が確認された受講者には順次、受講票(ハガキ)を送付いたします。 ※ 受講票(ハガキ)を必ず当日ご持参ください。

※受講までの流れ

FAX送信申込 → 受講案内送付(振込) → 入金確認済み → 受講票送付 → 受講票を当日お持ち下さい

* 申 込 先 *

生涯教育 Hands-on セミナーおよびプライマリ・ケア認定薬剤師研修会事務局
 〒107-0062 東京都港区南青山 5-10-5-904 株式会社ヘルストラスト内
 TEL(03)3409-4037 FAX(03)3409-4075

プログラム(東京会場)

2012年12月2日(日)

8:50~	受付開始
9:00~11:45	① 終末期医療ケアを倫理・法から考える 講師:稲葉一人、箕岡真子 現在、終末期の医療ケアについては、倫理的な熟慮なしに、漫然と実施されていることがある。例えば介護施設などで、看取りということで、治療の有益性や無益性について医学的に十分考慮することなく延命治療を容易く、差し控えたり、中止してしまっている場合があるし、また、反対に病院などでは、過剰あるいは無益と思われる延命治療を、法的訴追を怖れて実施してしまっている場合がある。今回は、適切な終末期医療ケアについて、医学的・倫理的・法的視点から見つめ直してみたい。特に倫理的視点においては、本人の意思(自己決定)・家族の代理判断、および手続きの公正性について考えてみたい。
11:45~12:45	② 終末期事例 スマールグループディスカッション 講師:稲葉一人、箕岡真子 認知症終末期のケースを用いて、スマールグループディスカッションを実施する。医学的事実 Fact を適切に整理し、その後倫理的価値判断 Value を導き出すために、登場人物である認知症本人・家族・医療者・介護専門家の価値観について、それぞれのグループごとの活発なコミュニケーションを期待する。
12:45~13:45	昼食 (各自でご持参ください)
13:45~16:00	③ 蘇生不要指示 DNAR の倫理・スマールグループディスカッション 講師:箕岡真子 現在、多くの医療機関において日常的にDNAR(蘇生不要)指示は出されている。しかし、残念ながら、その倫理的意義について十分に理解がなされておらず、CPR以外の治療が制限されたりして、家族や医療者による恣意的な延命治療の差し控え・中止となってしまう場合がある。実際の DNAR 指示についての現場の悩みのケースを用いながら、DNAR 指示の基本概念と、その適切な実践について学ぶ。

20分以上の遅刻・早退は原則単位になりませんのでご注意ください。

講演時間に長短がありますので、単位付与は1日受講で合計して行います。

プライマリ・ケア認定薬剤師細則による必須領域は A,G,I,J となります。

【講師紹介】

稲葉 一人 (弁護士) 中京大学法科大学院 教授

箕岡 真子 (医師) 東京大学大学院医学系研究科医療倫理学分野 客員研究員 / 箕岡医院